

お盆の前売り対応のため臨時窓口を開設

5月の社長定例会見で発表された通り、お盆の帰省のための切符をお求めのお客さまが多く見込まれる7月10日～18日までの9日間、普段はカーテンの降りている臨時窓口が営業を行いました。10時の発売開始時には徒列が発生するなど、みどりの窓口の需要の高さが伺えました。



1か月前発売は終了しましたが
みどりの窓口は今も混雑しています。
臨時窓口ではなく
通年開設している窓口が必要です！

申21号「みどりの窓口縮減の一旦凍結に関する申し入れ」に基づく団体交渉を行い、営業職場の現実やお客さま・地域の方に寄り添った販売体制について議論します。

営業職場で働くみなさまの声を会社に訴えてきます！

職場の問題を真剣に議論する
JR東労組に結集しよう！！

